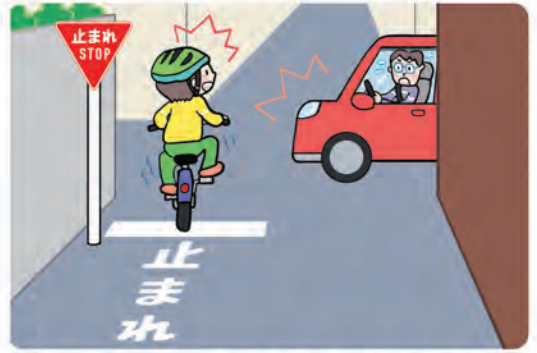
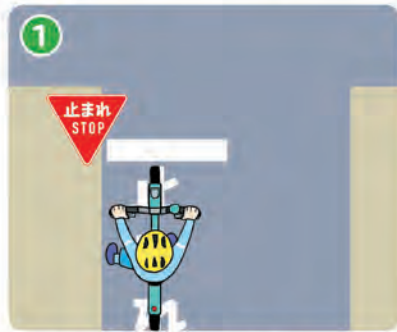


こう てん 交差点では ちゅうい しよう!

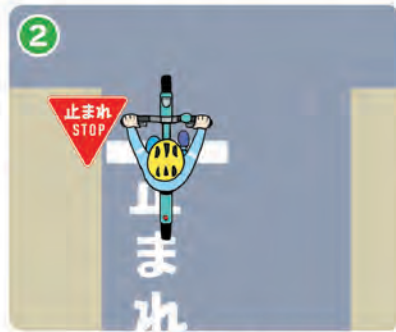


「止まれ」の ひょうしき・ひょうじが あるところや 見通しの わるい 交差点では かならず 止まって、車が 来ないか たしかめよう!

自転車 あんぜん かくにんの ほうほう



① てい止線の 手前で 止まる。



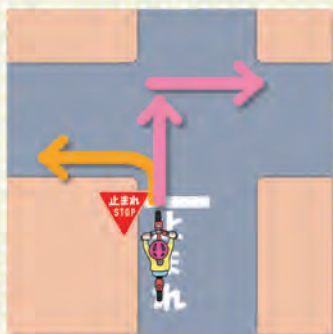
② ゆっくり すすんで、交差点 ギリギリの ところで もういちど 止まる。



③ 右と 左、前と 後ろの あんぜんを かくにんする。

左に まがる とき

あんぜんを たしかめて、道の 左はしに そって ゆっくり まがろう。後ろから まがって来る 車に ちゅうい してね。



右に まがる とき

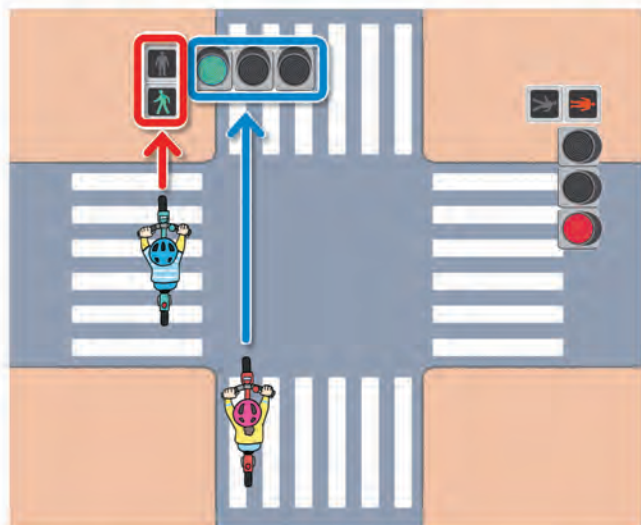
じてんしゃ、こうてん 自転車は、交差点を ななめに すすむことが できないよ。道の 左はしを まっすぐ すすんだ後、あんぜんを たしかめて 右に まがろう。

- ▶ 子どもへの交通安全教育は保護者の義務です。安全行動が習慣化するように、日常生活の中で繰り返し指導するようにしましょう。
- ▶ 武蔵野市内には、信号機のない見通しの悪い交差点が多く存在します。自転車は車の仲間ですから、このような交差点に設置された「止まれ」の標識や標示に従う必要があることを理解させましょう。
- ▶ 一時停止の標識・標示がない場合でも、交差点では十分注意して通行するように指導しましょう。一方通行道路（「自転車を除く」の補助標識あり）を自転車で逆に通行する際、交差点には一時停止の標識・標示や停止線がないので、特に気を付けさせてください。

保護者の皆様へ



自転車 しんごうの 見方 みかた



★ じてんしゃ 自転車は はしる ところによって、
たしかめる しんごうが ちがうよ。

★ ほどう おうだん歩道を わたる ときは、かならず
ほこう よう 歩行しゃ用しんごうに したがうよ。
ある ひと 歩いている人が いたら、じてんしゃ 自転車から
おりて おして わたろうね。

ひだり 左の かんばん かんばんがある
しんごう では、
かならず
ほこう よう 歩行しゃ用しんごうに
したがうよ。

しんごうの いみ

あお 青

.....

くるま 車に ちゅうい ちゅういして
こうてん 交差点を わたる
ことが できるよ。

あお てん 青の 点めつ 点めつ、
きいろ または 黄色 黄色

.....

わたり はじめては
あいず いけない 合図！

つぎの あお 青しんごうまで
まとう。

あか 赤

.....

わたっては
いけないという あいず 合図！

あんぜん 安全な ば 場しよで
止まって まとうね。

あお 青しんごうでも くるま 車が来ないか かく かくにんしよう

★ こうてん しんごうの ある 交差点で わたる ときは、
こうてん 交差点を まがってくる くるま 車に ちゅうい ちゅうい しよう。

★ みぎ ひだり 右や 左 だけでなく、まえ うしろ 前や 後ろから
まがってくる くるま 車が こないか たしかめて、
ほどう おうだん歩道を わたろう。

- ▶ 横断歩道は歩行者が横断するために設けられている場所であり、常に歩行者優先です。横断中の歩行者がないなど歩行者の通行を妨げるおそれのない場合を除き、自転車から降りて押しして横断するように指導してください。
- ▶ 交差点を右左折する車があるため、前方の信号が青であっても、あわてて横断歩道を渡るのは危険です。交差点では前後左右から車が来ないかどうか確認することが重要です。
- ▶ 車が右左折する際は、内輪差（曲がるときに後輪が前輪より内側を通ることによる前後輪の軌跡の差）が生じます。特に大型車は内輪差が大きいため、巻き込まれないように注意が必要です。

保護者の皆様へ

